

令和7年度 美術科 2学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	【鑑賞】 美術の始まり発展	教科書 資料集 ワークシート	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> よさや美しさ創造力の豊かさなどを鑑賞し、感じ取り味わい、美術を愛好しようとする 美術の始まりからルネッサンスまでついて見識を増やし、その創造的な表現の工夫などを感じ取り理解し、見方を深める。 	発言等 授業観察 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの時代の特徴を知り、流れを理解している。 作品に興味を持ち、見方を深めた
	【表現】 遠近法 図法 空間表現	教科書 資料集 ワークシート ポスターカラー ケント紙	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 図法の基礎的な技能を身につけ、作品に生かすことができる。 空間表現を意識して豊かに発想し構想することができる。 表現意図、技法、色彩、美しさなどを総合的に考えながら工夫をして作品を仕上げられる。 立体感・遠近感を表す知識があり、理解している 	ワークシート等の内容 完成作品 授業観察 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 図法がかける。効果や構成、創意工夫し実技に励んだ。 空間表現を意識して発想し、デザインしている。 学習したことを活かして作品を計画的に完成させた。 立体感・遠近感を表す知識があり、理解している
	【表現】 ポスターデザイン	教科書 資料集 レタリング&ポスター ワークシート ケント紙 ポスターカラー	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 伝えたい内容を明確にし発想を広げるために多様な資料を用意できる。 伝達デザインの公共性、社会的な責任を理解した上で、伝えたい内容をわかりやすく印象的に伝えるポスターデザインができる。 ポスター制作に関する用語や知識を身につけている。 	資料収集 ワークシート等の内容 完成作品 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> テーマに沿って多様な資料を用意した。 伝達デザインの公共性から、社会的な責任を理解した内容で伝えたい意図をわかりやすくデザインし制作をすることができた。 ポスター制作に関する用語や知識を理解し使いこなすことができる。
2	【鑑賞】 日本の美意識 ジャポニズム	教科書 資料集 ワークシート	○		○	<ul style="list-style-type: none"> 日本文化の独自性、そのよさや豊かさなどを感じ取り味わい、理解見識を増やし、世界に影響を与えた自国の文化に誇りをもつ。 	資料収集 授業観察 ワークシート等の内容 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 平安時代以降の日本美術の流れを知り、独自性を理解し、自国の文化に誇りを持った。 作品のよさや美しさを感じ取り、ワークシートに自分の感じたことを言葉で表現できている。
	【表現】 日本の表現を生かして 「タイル制作」	ワークシート スクラッチタイル	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 学習した日本の独自表現を生かし、さらに工夫してデザインし、制作を楽しむ。 日本の伝統文様について知識を増やす。 スクラッチタイル制作の工程を理解し、計画的に作品を仕上げる。 	資料収集 ワークシート等の内容 完成作品 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> 作品制作に関わる多様な資料を集めている。 日本の独自表現を生かしてデザインしている。 伝統文様について、及びスクラッチタイル制作工程など学習したことを理解して作品を計画的に仕上げた。
3	【表現】 様々なお面 お面制作	資料集 軽量粘土 アクリルガッシュ ニス	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 世界各国のお面とその性格を知り、創作の喜びを感じながら独自のお面を制作することができる。 粘土・塗料を効果的に扱い完成度を高める。 	ワークシート等の内容 完成作品	<ul style="list-style-type: none"> 制作意図を明確にして、お面のデザインした。 粘土・塗料等を効果的に扱い、個性的なお面を完成させた。